

2025年4月28日

各位

会社名 大村紙業株式会社
代表者名 代表取締役社長 牧山 光人
(コード番号: 3953 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役管理本部長 八巻 和彦
(TEL 0467-52-1032)

上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2021年12月14日にスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画について開示しています。この度、2025年3月31日時点において全ての上場維持基準に適合しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況

当社のスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表のとおりとなっています。2024年3月31日時点では、「流通株式時価総額」が適合していませんでしたが、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき取組みを進めた結果、2025年3月31日時点で適合いたしました。これにより、スタンダード市場の上場維持基準の全ての項目に適合することとなりました。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況	2021年6月末時点 (移行基準日)	1,251人	10,716単位	6.5億円	21.9%
	2023年3月末時点	1,082人	9,258単位	4.9億円	25.9%
	2024年3月末時点	1,866人	11,772単位	9.9億円	33.0%
	2025年3月末時点	2,917人	14,297単位	12.4億円	40.1%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25.0%
2025年3月31日時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの実施状況

当社は、2021年の計画書提出以降、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき、以下の重点施策を継続的に実行した結果、流通株式時価総額を充たすことができました。今後も継続してスタンダード市場の上場維持基準に適合するよう努めてまいります。

① 持続的な成長と中長期的な企業価値向上

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルの製造販売等を行っていますが、当社の経営戦略として、小ロット・多品種生産・短納期を武器に個性化・多様化しているユーザーのニーズに対応するため、生産拠点を東北から関西に13箇所に設け、「地域密着型の工場展開による迅速なサービス」の強化を徹底するとともに原価の徹底見直し、TV会議も活用しながら従業員教育の強化を押し進めることにより受注量の増加、ひいては売上高の増加及び利益の確保をさらに図ってまいります。なお、2024年6月7日に公表した2027年3月期を最終年度とする「中期経営計画策定について」に記載している2027年3月期（目標）の達成を目指してまいります。

② 流通株式比率の向上

「株式の立会外分売実施」や「非流通株主となっている既存株主様に対し個別に交渉した結果」により流通株式比率が2024年3月末日よりも向上いたしました。

③ 株主還元強化策

1株当たり年間配当金の下限30円とした安定配当の維持を基本方針としております。なお、2024年12月12日に公表した「配当予想の修正（創業60周年記念配当）に関するお知らせ」の通り、株主の皆様へ創業60周年の感謝の意を表するため、2025年3月31日を基準日とする期末配当金につきまして、1株当たり20円の記念配当を実施させていただくことと致しました。これにより、2025年3月期の期末配当金は、1株当たり50円（普通配当30円、記念配当20円）となる予定であります。

④ IR活動の推進・強化

投資家向けの説明会の開催など情報発信の充実を図りました。今後も継続的に記載内容の見直しや決算説明資料の拡充等を行ってまいります。

以 上